

# キラリ わたしの学校区

## 北中校区

問い合わせ 学校教育課(☎508212)  
北中学校(☎221352)

### 特別号 コミュニティ・スクール

～地域とともにある学校を目指して～

本年度の「北」連携型小中一貫校は、地域とともにある学校づくりに向けた2つの仕組みづくりを推進してきました。

1つはコミュニティ・スクールの核となる「学校運営協議会」です。協議会委員は、保護者や地域の皆さんの中から委嘱しました。第1回会議では、「北」連携型小中一貫校の教育・運営方針を委員に説明し承認を得ました。第2回以降は、小中学校の授業参観と学校課題についての話し合い(熟議)を実施しました。授業参観では、児童生徒が真剣に授業に臨む様子や話し合い活動を行う様子、教師の「小学校5年生で学習したことだよ」の声掛けの様子などをみて、「皆、集中して学習している」「以前の学習と結びついてつながりを感じる」などの感想が出されました。また、熟議では、学校課題解決に向け、学校運営協議会としてできることについて話し合われました。話し合いでは、「少数数での研修会を開催したらどうか」「区長会・育成会などの各種団体に協力依頼をしてはどうか」などの具体的な支援策と実践に向けた提案が出され、次年度実施に向けて動き始めています。

もう1つは「地域学校協働本部」です。「できる



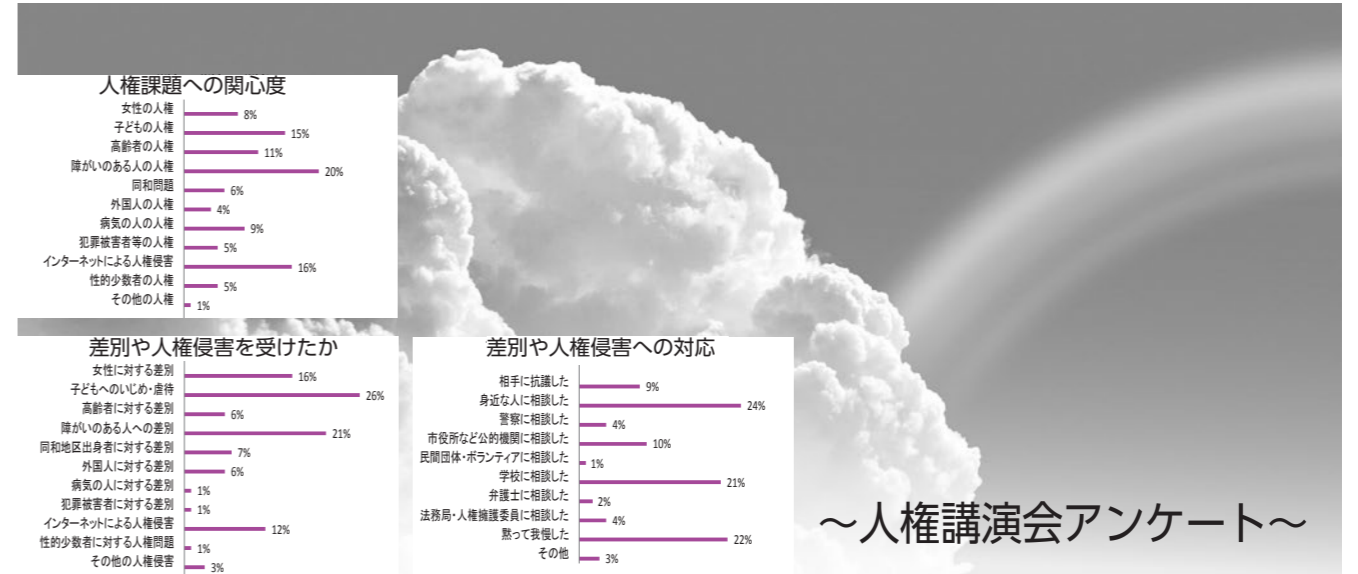
↑ 黙々と真剣な様子で庚申山総合公園の除草作業を行う「ちいき隊」。

ことをできるときに」を原則として、保護者・地域の皆さんからボランティアを募集しました。協働本部としての組織は、まだ十分に機能していないところがありますが、3つの小中学校には、ボランティア活動の拠点となる場所がそれぞれ設置され、授業中や放課後の学習支援などが実施されています。また、中学校では、学習支援・部活動支援とともに、チャレンジウィーク「ちいき隊」の活動にご協力をいただき、中学生が地域に出て除草作業を行いました。

コミュニティ・スクールとしての活動は始まったばかりです。今後も学校・家庭・地域が一体となって、協働体制によるよりよい学校づくり、知徳体のバランスの取れた児童生徒の育成を図っていきます。

# 人権を考える

問い合わせ 生涯学習課(☎226888)



## ～人権講演会アンケート～

昨年の12月13日に開催した人権講演会では、586人が参加し、そのうち425人からアンケートの回答がありました。これは昨年度よりも100人ほど多く、全体の参加者の増加とともに人権への意識の高まりを感じます。

### 人権課題への関心度

「障がいのある人の人権」「インターネットによる人権侵害」「子どもの人権」が15%を超え、昨年度同様に関心の高さがうかがえます。昨年度からの新項目「性的少数者の人権」は5%ですが、20代、30代では11%以上で、若者層での関心の高さが目を引きます。また、「高齢者の人権」は60代、70歳以上で20%前後と高くなっており、年代により、関心の差が顕著に表れています。

### 差別や人権侵害を受けたか

「子どもへのいじめ・虐待」が26%と最も高く、次いで、「障がいのある人への差別」

が21%、「女性に対する差別」が16%、「インターネットによる人権侵害」が12%となっています。昨年度と比べると、「インターネットによる人権侵害」が5ポイント、「子どもへのいじめ・虐待」も2ポイント増えていきます。学校での子ども同士のトラブルでも、インターネット上での人権侵害が原因になったり、人権侵害が助長したりするケースが多くなっています。表面に表れにくく、発見も解決も困難さを増していることがうかがえます。

### 差別や人権侵害への対応

「身近な人に相談した」が24%、「黙って我慢した」が22%、「学校に相談した」が21%でした。こうした中で「黙って我慢した」は昨年度比4ポイント増、「相手に抗議した」が6ポイント減となっており、相手に直接関わることを避ける傾向が強くなっています。一方で「学校に相談した」が3ポイント増えたり、「法務局や警察に相談した」が若干

増えたりするなど、公的な機関に相談して解決を模索する姿が見られます。公的専門機関への相談が増える傾向は、人権啓発の成果であると感じています。これからも、多様な課題に合った相談窓口を紹介し、解決への一助となるようにしていきます。

### 住みよい社会を目指して

今回の講演を通じて、「障がいやダウン症への見方が変わった」という感想がたくさんありました。偏見をなくすためには、正しい知識や判断力を持たなければなりません。社会的弱者といわれる人々たちについて、関心を高め、理解し合う姿勢を育てていくことが必要です。

人権講演会の継続は90%以上の人に支持されています。今後とも、より多くの人がこうした啓発の機会に参加できるように努力していきます。そして、「人権尊重都市」として、「思いやりと優しさ」に満ちた地域社会の実現を目指していきます。

## 本の出会い

図書館司書がセレクトした新刊情報

開館時間 午前9時～午後8時(土・日曜日、祝日は午後5時まで)  
休館日 月曜日  
問い合わせ 図書館(☎21669)

### とまり木



著者▷周防 柳  
幼い頃に両親を亡くし、孤独に生きる伊津子と、母親に否定され続ける美羽。2人は自らの命を絶つことを思い立つ。交わらないはずの2人の人生は、不思議な場所で交差して…。

### おとしどころの見つけ方



著者▷松浦 正浩  
ビジネスもプライベートも!話をまとめるためには、あなたの知らないコツがある。人物と問題を切り離す、事前に話し合いの地図をつくる、プレッシャーは「あいまい」にかける…。

### 母を亡くした時、僕は遺骨を食べたいと思った。



著者▷宮川 サトシ  
母を失った後の日々で僕が知った、最愛の存在がいなく世界とその死の本当の意味。死後1年、母から届いたスペシャルな贈り物とは…。涙と希望にあふれる家族エッセイ漫画。